

新興国レポート

# インド株式 (SENSEX指数) が史上最高値更新

## 約7か月ぶりに高値を更新するも今後は高値波乱となる可能性も

- ✓ インド株式 (SENSEX指数) が4月2日、約7か月ぶりに史上最高値を更新。中国景気の底打ち観測による投資家心理の改善やR B I (インド準備銀行) の金融緩和期待等が要因か。銀行株セクターの上昇が目立つ。
- ✓ 下院議会選挙を巡る思惑等で、今後は高値波乱となる可能性も。

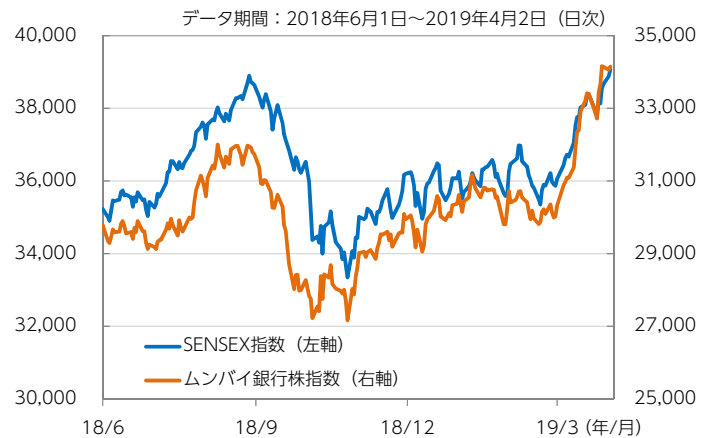
### (1) SENSEX指数が約7か月ぶりに史上最高値更新

- 4月2日のインド株式 (SENSEX指数) は39,056で引け、昨年8月28日につけたこれまでの史上最高値 (38,896) を約7か月ぶりに更新しました。上昇の要因として、以下が考えられます。
  - ① 中国景気の底打ち観測による投資家心理の改善：3月31日に中国国家統計局が発表した3月製造業PMI (購買担当者景気指数) が拡大と縮小の節目となる50を5か月ぶりに上回り、中国景気の底打ち期待が強まったこと。
  - ② 銀行株セクターの先行き懸念の後退：2月20日のインド政府による国営12行への総額4,824億インドルピー (約7,700億円) の資本注入計画発表で、銀行株セクターの先行き懸念が後退したこと。(注1) 同セクターの動きを示す代表的な指数であるムンバイ銀行株指数の年初から4月2日までの上昇率は12.4%と、SENSEX指数の8.3%を上回る (図表1)。
  - ③ R B I の金融緩和期待：物価の落ち着きや米金利低下によるインドルピー安 (対米ドル) 懸念の後退等を背景に、R B I が景気刺激のために金融緩和姿勢を強めるとの見通し。(注2) 中央銀行の金融政策の影響を相対的に受けやすいとされる満期までの期間が短いインドの国債金利は低下傾向 (図表2)。
  - ④ 上記等を受けた海外投資家のインド株式・債券投資の積極化：2019年3月月間の買越額 (株式と債券合計) は約7,600億円と、2017年3月以来の高水準を記録 (図表3)。

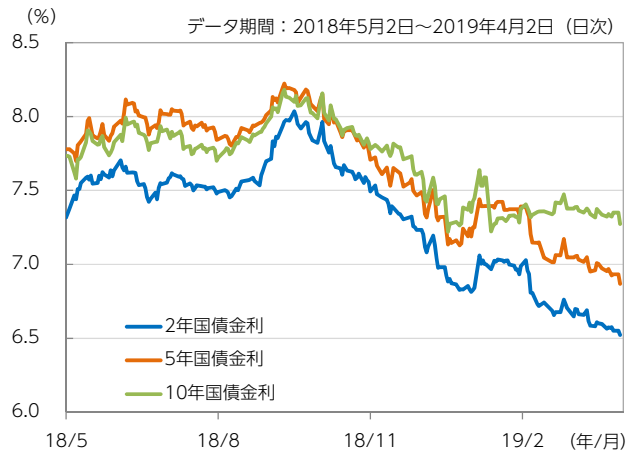
### (2) 下院議会選挙を巡る思惑でインド株式は高値波乱も

- インドでは5年に一度の下院議会選挙が4月11日から5月19日にかけて実施されます (一斉開票日は5月23日) が、モディ政権の苦戦が予想されています。2014年の選挙で党首を務めるインド人民党 (B J P) が単独過半数を握り誕生したモディ政権ですが、昨年末の5州の州議会選挙の内3州で敗北する等、人気に陰りが見え始めているとの指摘があります。軍事衝突を背景にパキスタンへの強硬姿勢を貫くモディ政権を支える与党連合N D A (国民民主同盟) の支持率が一時に比べて上昇しているとの一部調査結果も出てはいますが、依然予断を許さない状況にあるようです。当選挙を巡る思惑でインド株式が高値波乱の展開になることも想定されます。(注3) 「Times Now-VMR」によると、N D Aの支持率は1月時点の46%から3月時点では52% (過半数越え) まで上昇。

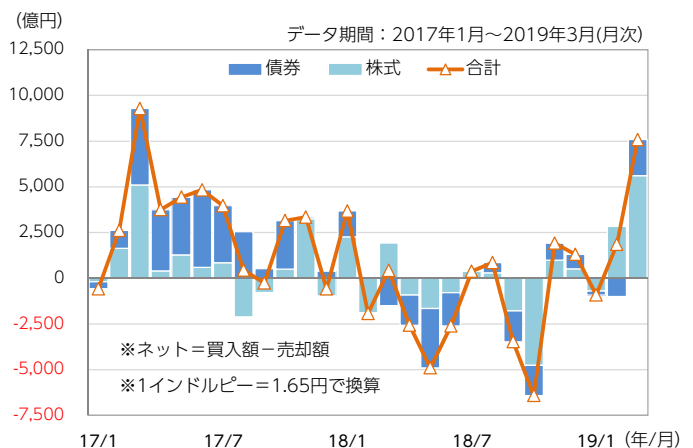
図表1：SENSEX指数とムンバイ銀行株指数



図表2：インド国債金利の推移



図表3：海外機関投資家の投資状況 (ネット)



## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>